



十西小だより

弥富市立十四山西部小学校
学校だより 第11号 令和3年11月9日



学習総合発表会に向けて

11月7日は、暦の上では立冬でした。1年の季節を分ける最初の目安となる日、立春、立夏、立秋、立冬の中の一つで、冬の始まりを表します。しかし、まだ日中は暖かい日も多く、紅葉も本格的ではないので、まだ少し早いのではというのが実感ではないでしょうか。



しかしながら、今年もあと1か月を切り、生活科や総合的な学習の時間の1年のまとめと位置付ける学習総合発表会が間近に迫ってきました。新型コロナウイルス感染症が激減した今、これまで自粛していた合唱等の練習ができるようになり、各教室から歌声や元気な声が響いてきます。個人やグループでの発表練習も本格的になってきました。当日までに、他学年に発表を見てもらい、より良いものに仕上げていく予定です。本年度から新しい形になる発表会をぜひお楽しみください。

持久走大会の練習が始まります



17日から持久走大会の練習が始まります。ここしばらく続いた外出自粛のため、外で体を動かす機会が減っています。体力アップにつながるよい機会だととらえ、それぞれ自分の目標をもって練習に励んでほしいと願っています。8日の朝会では、最後まで走りぬくためのポイントについて、坂田先生からお話がありました。自分の走り方、目標を見つけて頑張してほしいと思います。

人権標語作り

12月4日から10日の人権週間に向けて、全校で人権標語作りに取り組んでいます。人権問題に対する知識と理解を普及するための活動の一環として、本校では毎年行っています。個性を認め合うこと、思いやりをもつこと、声を掛け合うこと、勇気をもつこと、皆がつながることの大切さなどについて、考える機会にしてほしいと思います。

11月29日に行われる人権集会で、優秀作品を発表する予定です。今年は、どんな力作が集まるか、楽しみにしています。

給食の献立について

子どもたちが楽しみにしている給食、献立表にはメニュー以外にも、いろいろな情報が記載されています。今月の献立表の備考欄には、「おはしチャレンジデー」「いい歯の日の献立」「おさかなチャレンジデー」「南ブロック統一献立」「郷土料理献立」「セレクト給食」という言葉の他に、「8日と16日のさつまいは、西部小学校でとれたものをつかっています」という記載もあります。こんなところにも目を向けていただくと、給食の献立には様々な工夫があることを分かっていただけたと思います。「これまで食べたことがないから食べたくない」と言う子どももいますので、いろいろな食材に親しみ、豊かな食生活につながることを願います。

